園行事参加型＋在宅取組型＋子育てサロン型（幼稚園）

学 校 名 等	郡上市立はちまん幼稚園（ひよこ学級）
実 施 日 時	平成２７年１１月１９日（木）１１：３０～１３：００
会　　場	はちまん幼稚園　ランチルーム
参 加 人 数	年中学級の親子１２組
学習課題（分野）	よいことみつけ　＆　意見交流会（おしゃべり会）
運営者の願い	在宅取組を通して、子どもの成長に気付き、よさを認めて、子どもとじっくりかかわる親子の時間を大切にしてほしい。また、意見交流会で在宅取組の振り返りを共有したり、悩みや疑問を交流したりして、学んだことを日々の子育てに役立ててほしい。

学　習　の　内　容

＜よいことみつけ（在宅取組）＞

昨年度の郡上市白鳥幼稚園の取組を参考にし、11月２日より1週間、子どもの成長に気付き、よさを認めて、じっくりかかわる親子の時間を大切にする在宅取組「よいことみつけ」を実施。さらに、意見交流会で、在宅取組における個の学びを共有して全体に広め、日々の子育てに役立てる取組とした。

＜在宅取組内容＞

① 10月14日：おたより、事前案内。
② 10月29日：おたより、記録カード配付。
③ 11月2日～8日：各家庭で実施。
④ 11月11日：カード回収。
⑤ 11月17日：意見交流会案内配付。
⑥ 11月19日：給食試食会・意見交流会おしゃべり会を実施。

意見交流会の様子

＜意見交流会・おしゃべり会＞

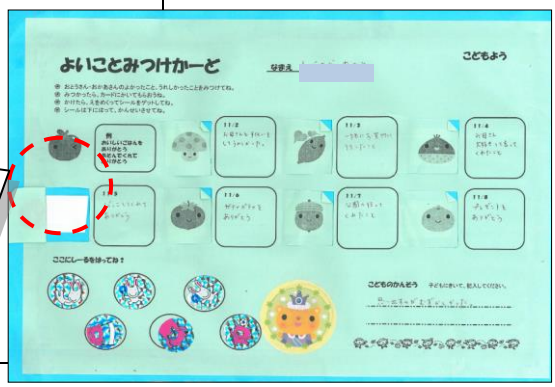
(1)全員参加で、在宅取組についての振り返りを交流
・家族で、『よいことみつけ』を話し合う時間をもち、和やかで優しくなることができた。
・当たり前だと思って怒ることが多かったが、視点をかえると褒めることがたくさん見つかり、互いに褒め合うと嬉しくて、親子関係がよくなった。
・よいことを見つけようとすると、今まで気にもとめなかったことに目や心を向けるようになり、心が優しくなった。
＜服部　敦子氏（郡上市社会教育課）　鈴木　知子（美濃教育事務所）より＞
〇笑顔でお母さんに褒められることで、子どもの自己肯定感が高まり、プラス思考になる。
〇取り組んでいるうちに、価値が出てくる。しつづけることが「しつけ」につながる。　など
(2)子育てサロン型おしゃべり会で困ったことや相談したいことについて交流
・読書について、発熱時の対応、お箸の使い方が上達するためには、早寝の秘訣　など
※保護者からの相談内容（困っていること、悩み）について共感したり、各家庭の取組やアドバイスを交流したりすることができ、日頃の子育ての参考となる話し合いになった。

＜参加者の感想＞

在宅取組
・たくさん褒めてもらえて嬉しかった。シール貼りが楽しかった。またやりたいなぁ。（子）
・子どもを観察すると、たくさん褒めることが見つかり、成長を感じました。親子で互いに『よいことみつけ』をして話すとき、優しい気持ちになりました。（親）

意見交流会・おしゃべり会
・いろいろな意見が聞け、共感できることや参考になることが多く、勉強になりました。安心することができ、やる気をいただきました。（親）

楽しく取り組む記録カード
互いに『よいことみつけ』ができるように、親用・子ども用カードを活用。小窓をめくりそこからシールが出る楽しいカードの工夫。



＜交流会を継続実施＞

保護者が交流する中で、子育ての悩みを共有して学び合いたいという願いから、交流会（子育てサロン型）が継続実施されている。今回は、在宅取組とかかわらせた意見交流会とおしゃべり会が実施された。学級生がサロン形式に慣れ、自然な交流や相談ができる信頼関係ができており、日々の子育てのヒントを互いに学び合う学級が運営されていた。

＜学びを高める学習形態＞

①親子試食会
②意見交流会（在宅取組）
③おしゃべり会

親子給食会で和やかな雰囲気になった後、在宅取組についての意見交流会、さらに、子育てについてのおしゃべり会と進められた。学びを高めるために、価値ある学習内容を組み合わせて実施されていた。

＜楽しく取り組むための通信やカードの工夫＞

取組の願いや方法などを分かりやすく説明し、楽しく取り組むための通信や記録カードが工夫されていた。